

トップ直撃インタビュー

テーブルマーク 吉岡清史社長



冷凍うどんのトップブランドであるテーブルマーク。持続的な成長の実現に向け、2017年以降、取り組んでいるグループの生産体制再編が来年、完遂する。新工場の建設、ライン統廃合等を経て生産性が大きく向上することでさらなる飛躍が期待される。その生産再編の実務を主導し、今年1月1日に就任した吉岡清史社長に事業概況や今後の方針を聞いた。

（聞き手 三浦正幹、竹之内友香）

社長就任にあたり心境・抱負は

テーブルマークに社名変更してから12年目を迎えた。本業である冷食・常温事業で成長を目指す姿勢に変わりはない。基本的には、前任の香川雅司社長が推進した成長への施策を継承し、テーブルマークグループ一丸となって発展させていく。そのために生産体制の再編を完遂することがメーカーとして一番肝心なことだと思っている。選択と集中の中で生産効率を高め、価値ある商品を提供していく。また、コロナ禍で更に加速する変化への対応として、ス

ピードと行動力がカギとなる。社長就任にあたり、社員へは変化への対応力を磨いていこうと呼びかけた。コロナ禍で予見が困難な状況だが、お客様への提案の仕方を再考し、PDCAサイクルを回していくことが重要だと考えている。

ある旧加ト吉、旧JTフーズなどの垣根がなくなった。今後は、社員のモチベーションをいかに高めていくかが大切だと思っている。社員の成長を会社が支援していけるかがカギとなる。その一環として今年から「働きがいサーベイ」を開始する。まずは現在の社員の考え方を認識し、働きがいを持てるよう労務施策に反映していく。

また、環境への貢献策としては、容器包装の見直しも進めている。商品パッケージにバイオマスインキを使用したり、段ボール、紙トレーには森林認証の紙を使うなど、品質を担保しながら環境対応を行っていききたい。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

グループ生産体制再編で競争力強化

——中期ビジョンについて

テーブルマークグループにおける中期計画の議論をしているところ。詳細は今後詰めていくが、冷凍めん、パックごはん、お好み焼、ベーカリー・デザート類を柱に展開していく。

また、環境への貢献策としては、容器包装の見直しも進めている。商品パッケージにバイオマスインキを使用したり、段ボール、紙トレーには森林認証の紙を使うなど、品質を担保しながら環境対応を行っていききたい。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

社風は

テーブルマークとなって10年以上が経過し、出身母体で

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

また、③には「地域社会への貢献」も含まれており、森林保全活動「JTの森」に参加し、商品の売上の一部を寄付しているほか、「将棋日本シリーズ」に協賛。「テーブルマークこども大会」を開催し、青少年の健全育成を支援している。

——めざす企業イメージ

テーブルマークとなって10年以上が経過し、出身母体で

——当面の注力事項は

引き続き4本柱(冷凍めん、パックごはん、お好み焼、ベー

——足元の状況

コロナ禍で家庭用の比率が高まり、業務用は苦戦している。テーブルマークは、ベー

——今後の展望

一方、生産面では、2016年にグループ生産体制の再編(5カ年計画)を公表し、17年から着手した。この